



2025年3月期第2四半期(中間期) 決算補足説明資料

2024年11月6日
株式会社 J-MAX

<2025年3月期 第2四半期(中間期)>

1. 連結損益状況
2. 増減要因
3. セグメント業績
4. 連結キャッシュフローの状況
5. 設備投資額、減価償却費
6. 財務状況

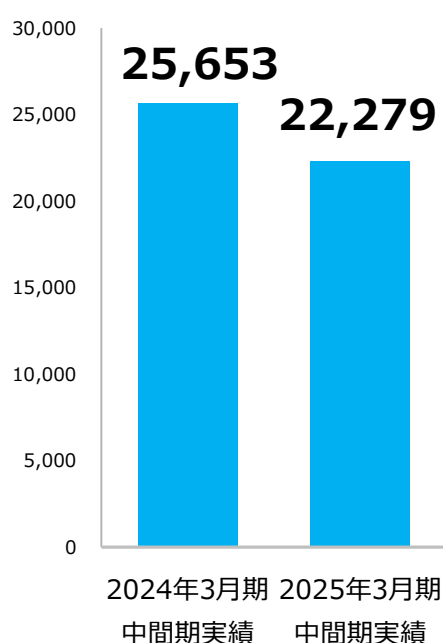
<2025年3月期 期末>

7. 通期連結業績予想
8. 配当について

1. 連結損益状況

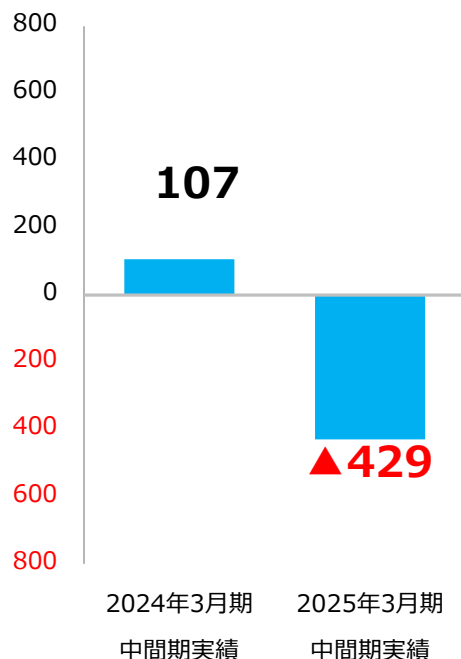
売上高

前年同期比▲13.2%



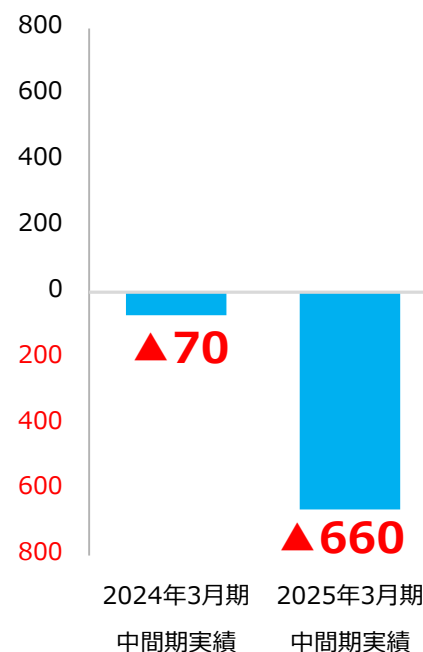
営業利益

前年同期比 —



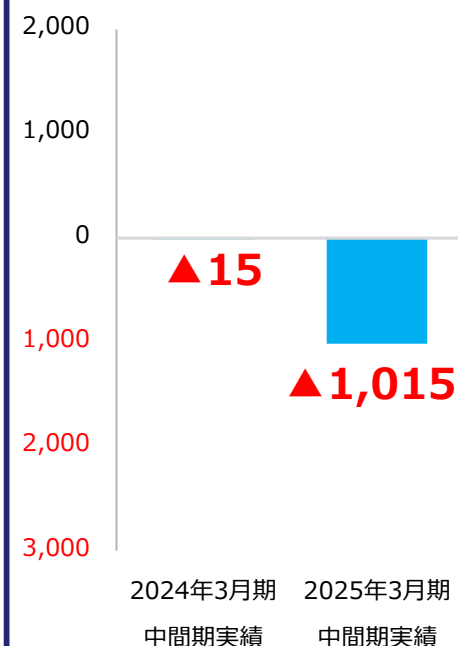
経常利益

前年同期比 —



親会社株主に帰属する 中間純利益

前年同期比 —



為替レート

2024年3月期中間期 (円)

2025年3月期中間期 (円)

増減 (円)

増減率 (%)

タイバーツ

3.94

4.22

+0.28

+7.1%

人民元

19.47

21.06

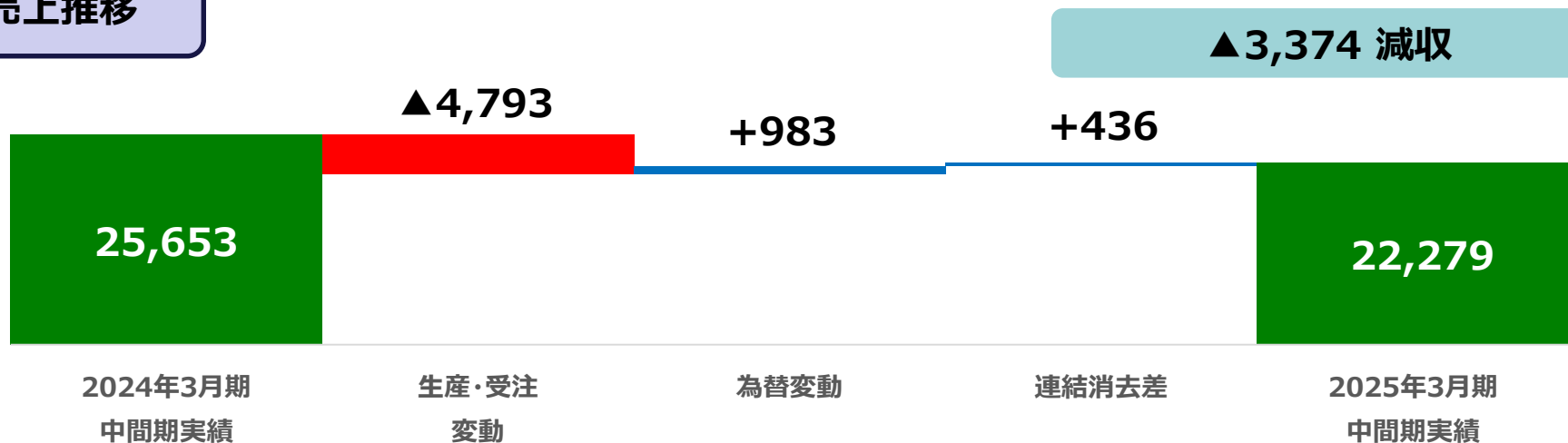
+1.59

+8.2%

2. 増減要因

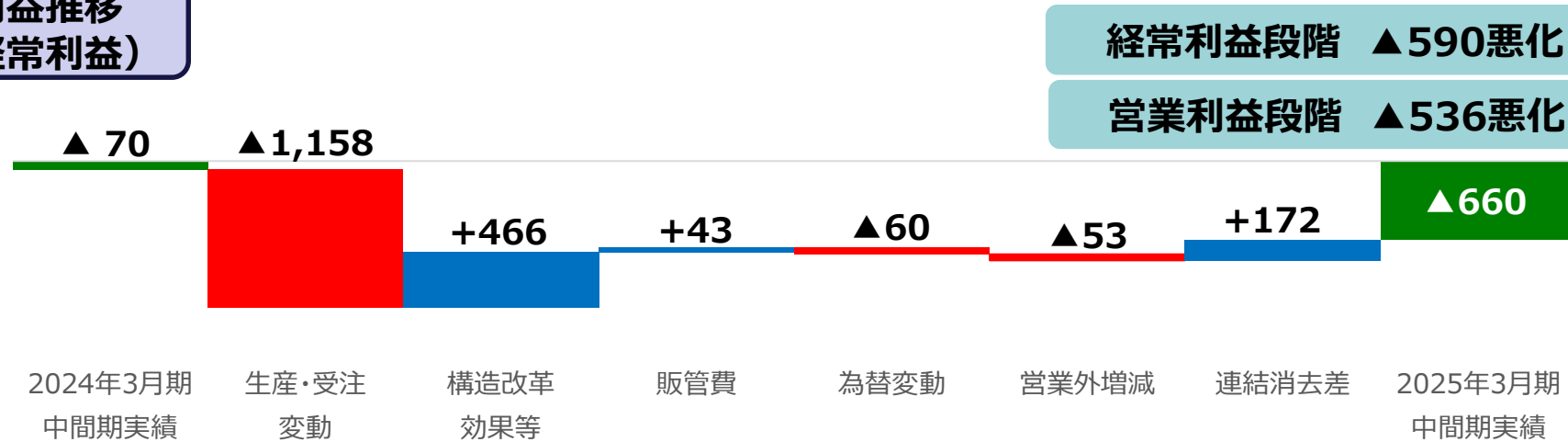
売上推移

(百万円)



利益推移 (経常利益)

(百万円)

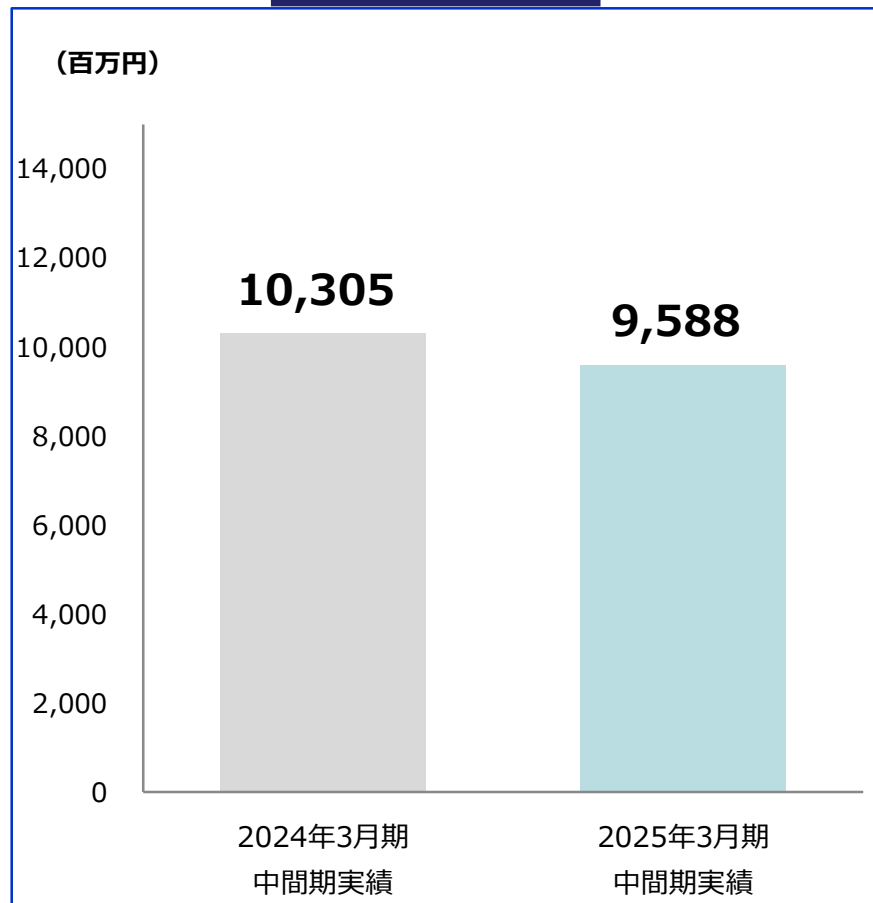


売上：各拠点の主要客先の生産減少により、減収

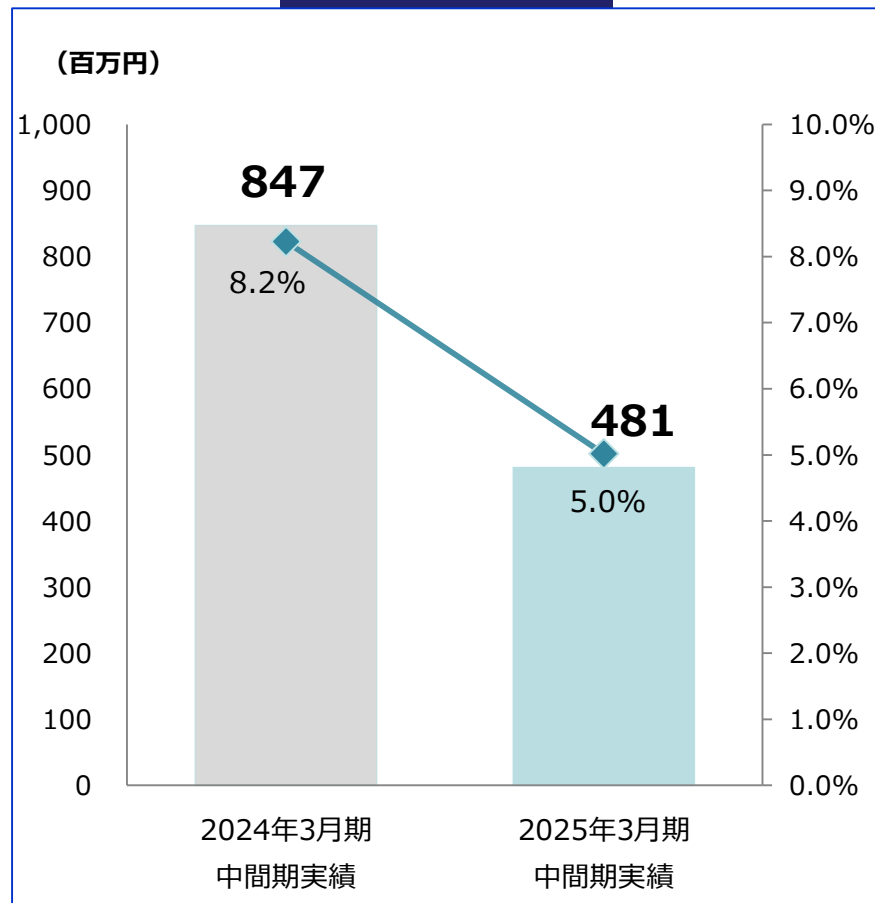
利益：減産影響により大幅な減益となったものの、要員及び生産能力適正化・生産工場集約等の前期から継続して推進している構造改革の取組み効果が表れ始めている

3. セグメント業績(J-MAX)

売上高



経常利益



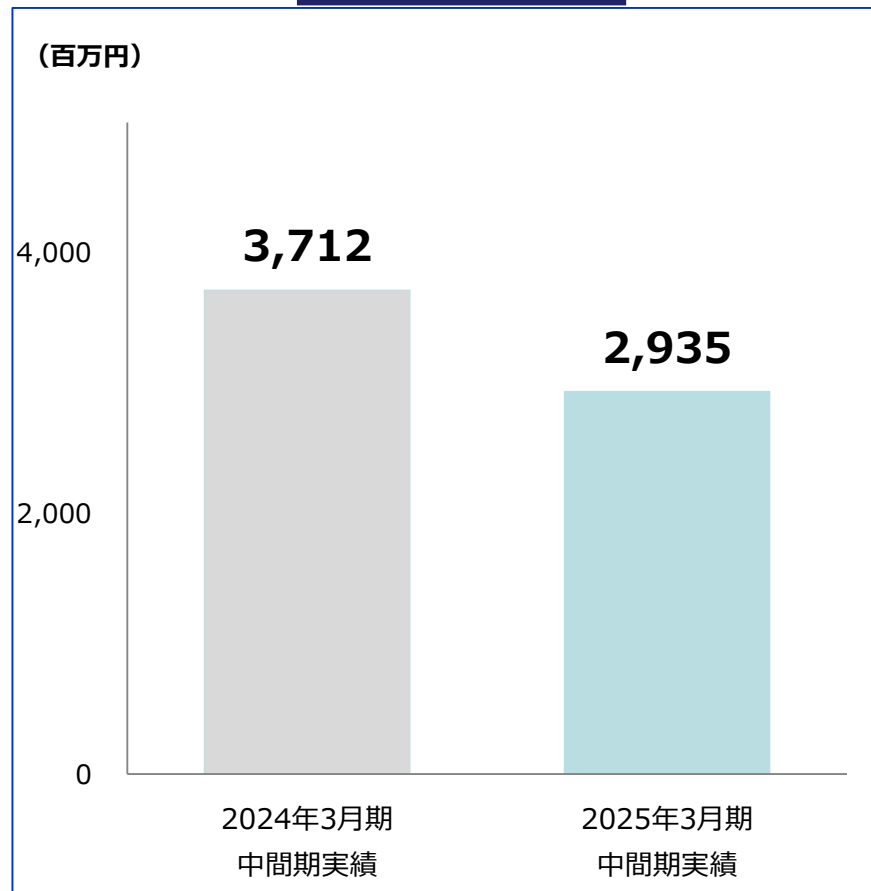
【増減要因】

売上高 経常利益

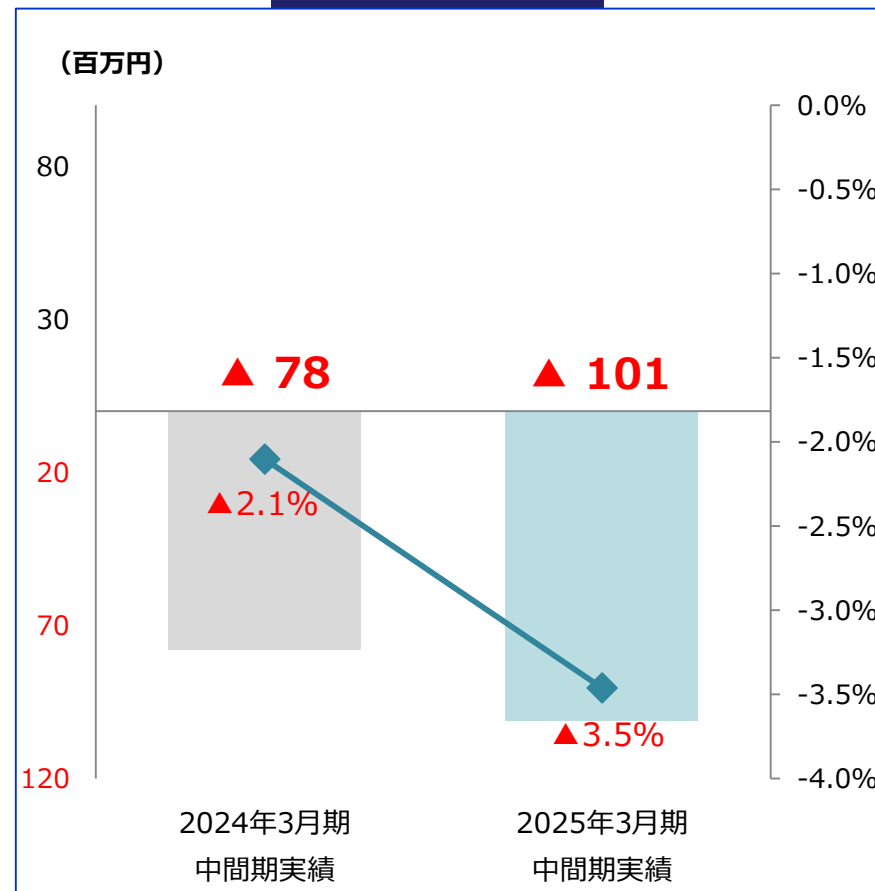
売上高：主要客先向け自動車部品の生産減少に加え、金型設備等の販売の減少により、減収。
 利益：生産減少及び生産車種構成変化の影響に加え、岡山工場準備費用の増加等により減益。
 なお、電動化領域の受注拡大や販管領域の固定費削減及び積載効率向上による輸送費及び生産経費の削減等の収益体質の強化に向けて着実に推進。

3. セグメント業績(タイ)

売上高



経常利益



【増減要因】

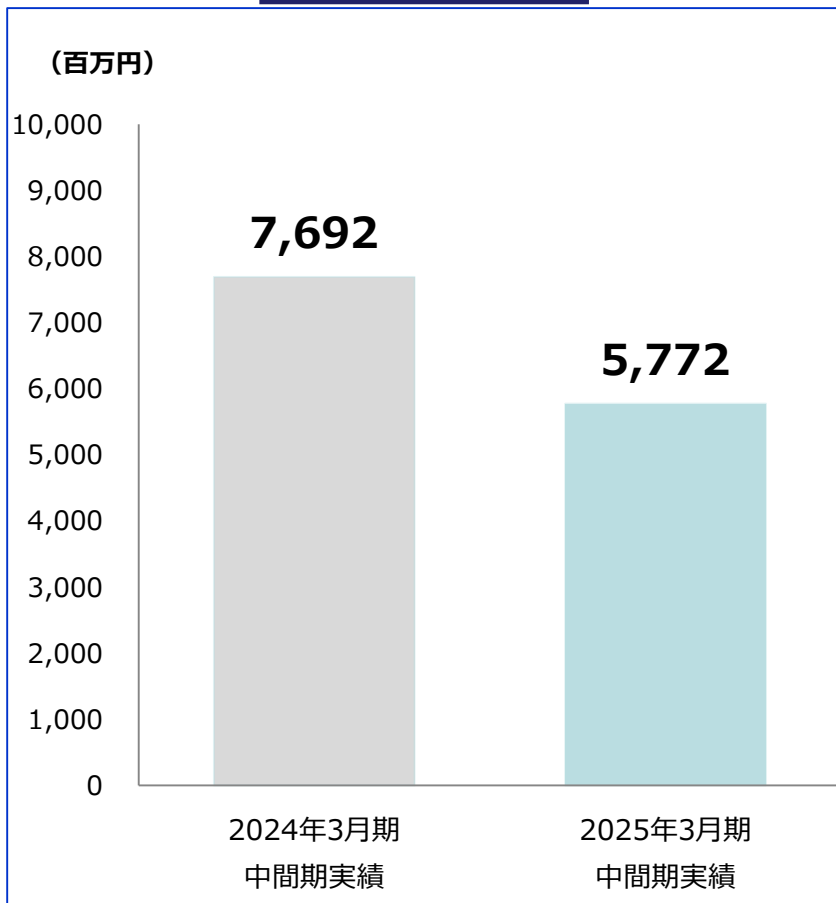
売上高 経常利益

主要客先の国内向け自動車部品及び汎用エンジン部品等が減産したこと等により、売上高及び利益は減少。

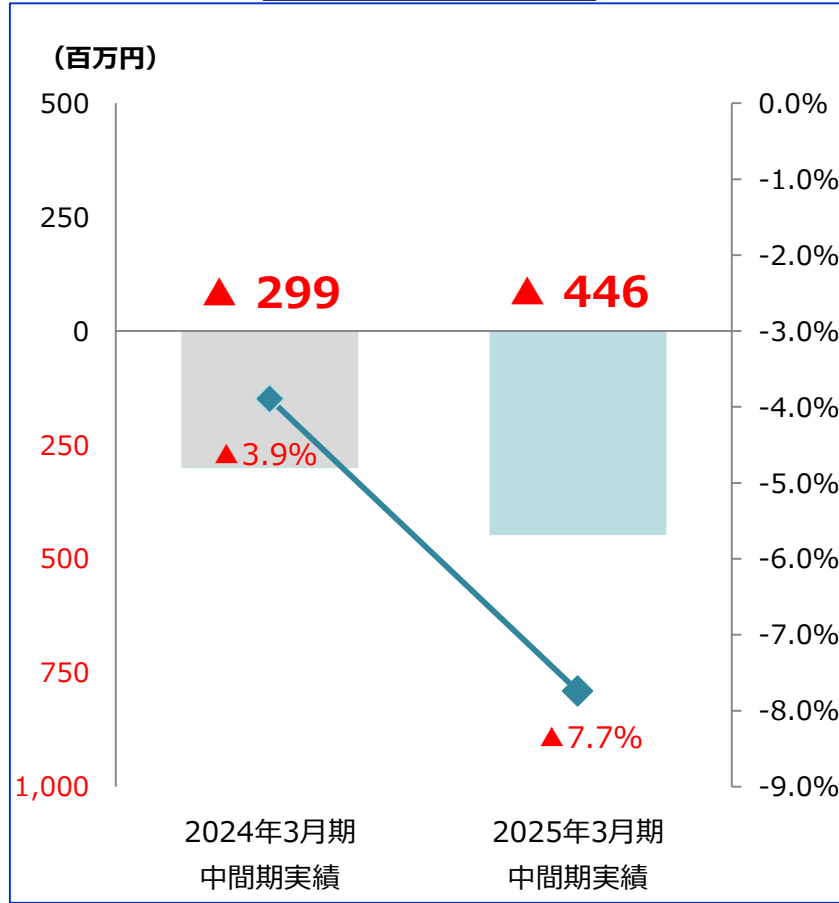
なお、経費及び輸送費等の原価低減活動の推進に加え、前期から継続して取り組んでいる要員適正化及び金型事業の縮小等の構造改革により、利益体質改善を図っている。

3. セグメント業績(広州)

売上高



経常利益



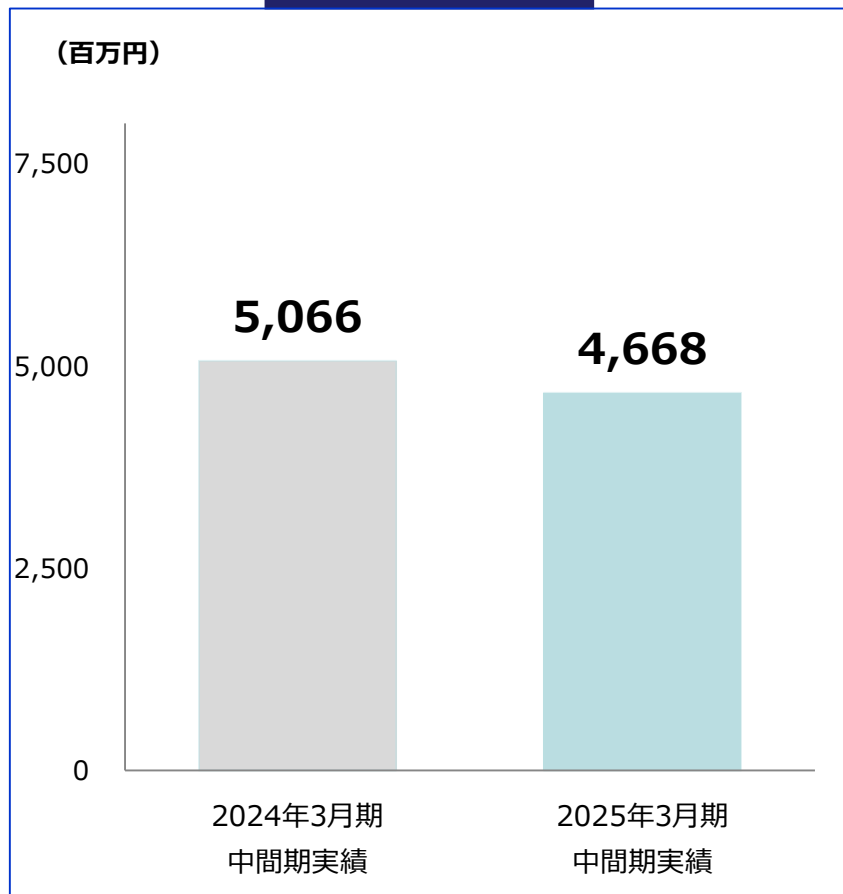
【増減要因】

売上高
経常利益

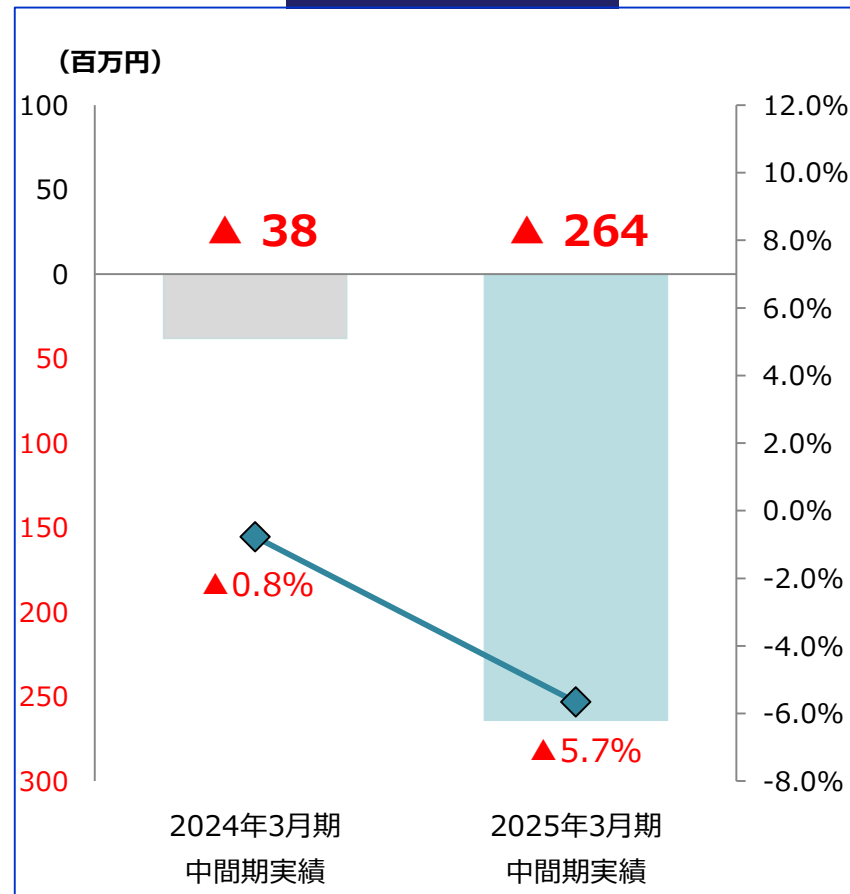
主要客先の大幅な減産影響等により、売上高及び利益ともに減少。
 なお、前期から継続して取り組んでいる生産工場集約及び生産能力適正化等の構造改革により、固定・変動各領域費用の削減等を推進し、利益体質改善を図っている。

3. セグメント業績(武漢)

売上高



経常利益



【増減要因】

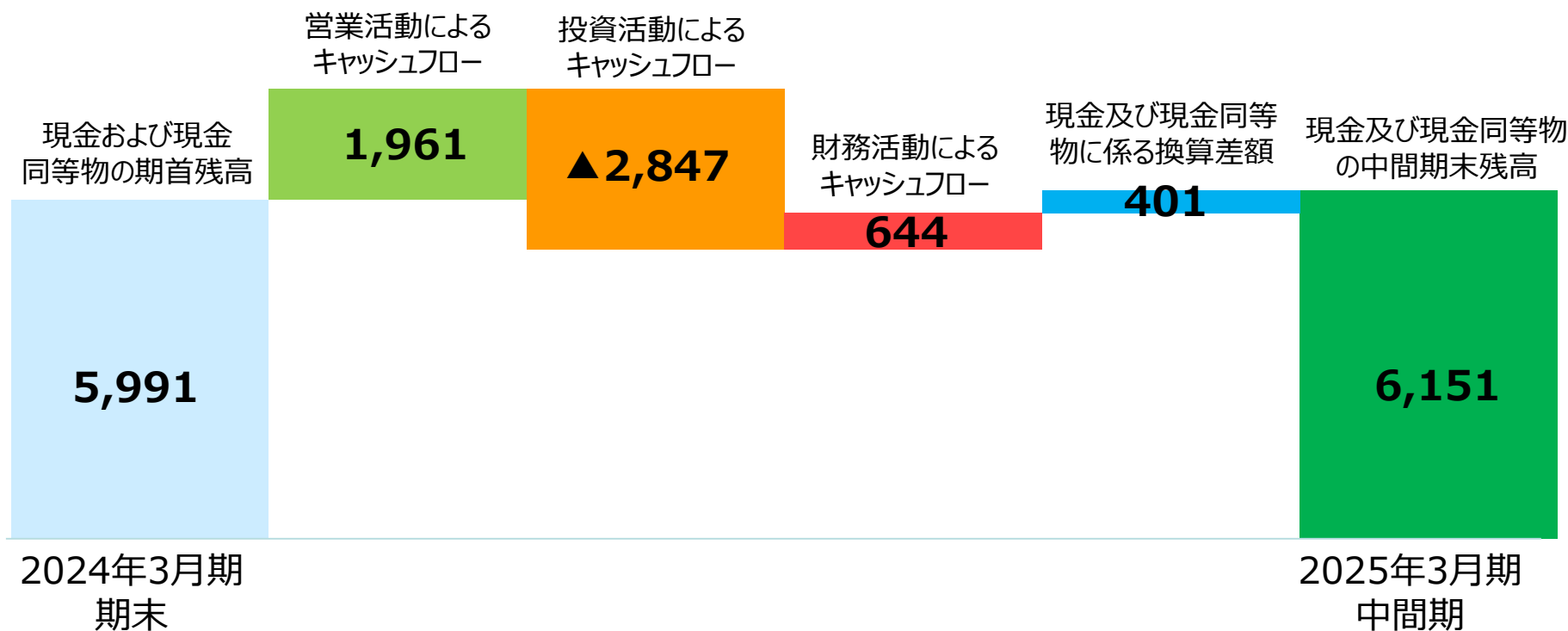
売上高
経常利益

主要客先の大幅な減産影響が大きく、売上高及び利益ともに減少。
 なお、経費及び輸送費等の原価低減活動に加え、今期から開始した構造改革により要員適正化及び生産能力適正化等の取組みを推進。

4. 連結キャッシュフローの状況

フリーキャッシュフローは▲885百万円

(百万円)

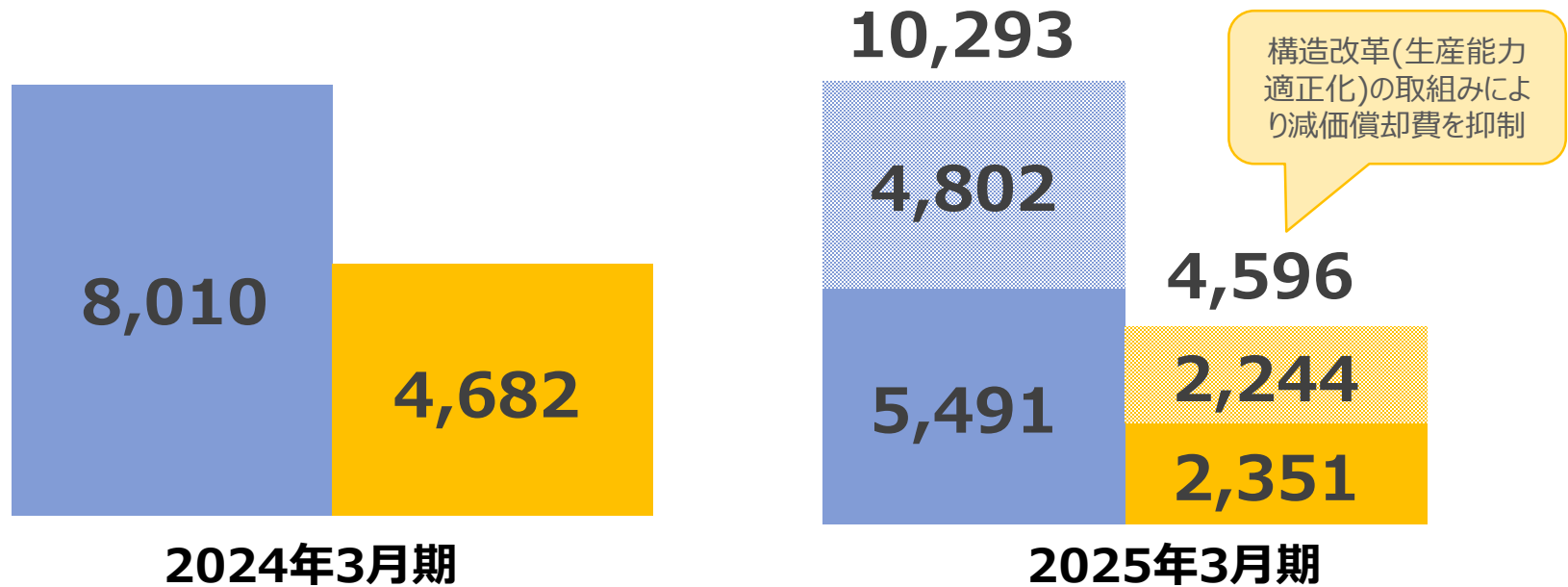


主要客先の減産対応としての事業構造改革及び成長投資実施等により
フリーキャッシュフローは▲885百万円

5. 設備投資額、減価償却費

■ 設備投資 ■ 減価償却 □ 2025年3月期下期見通し

(百万円)



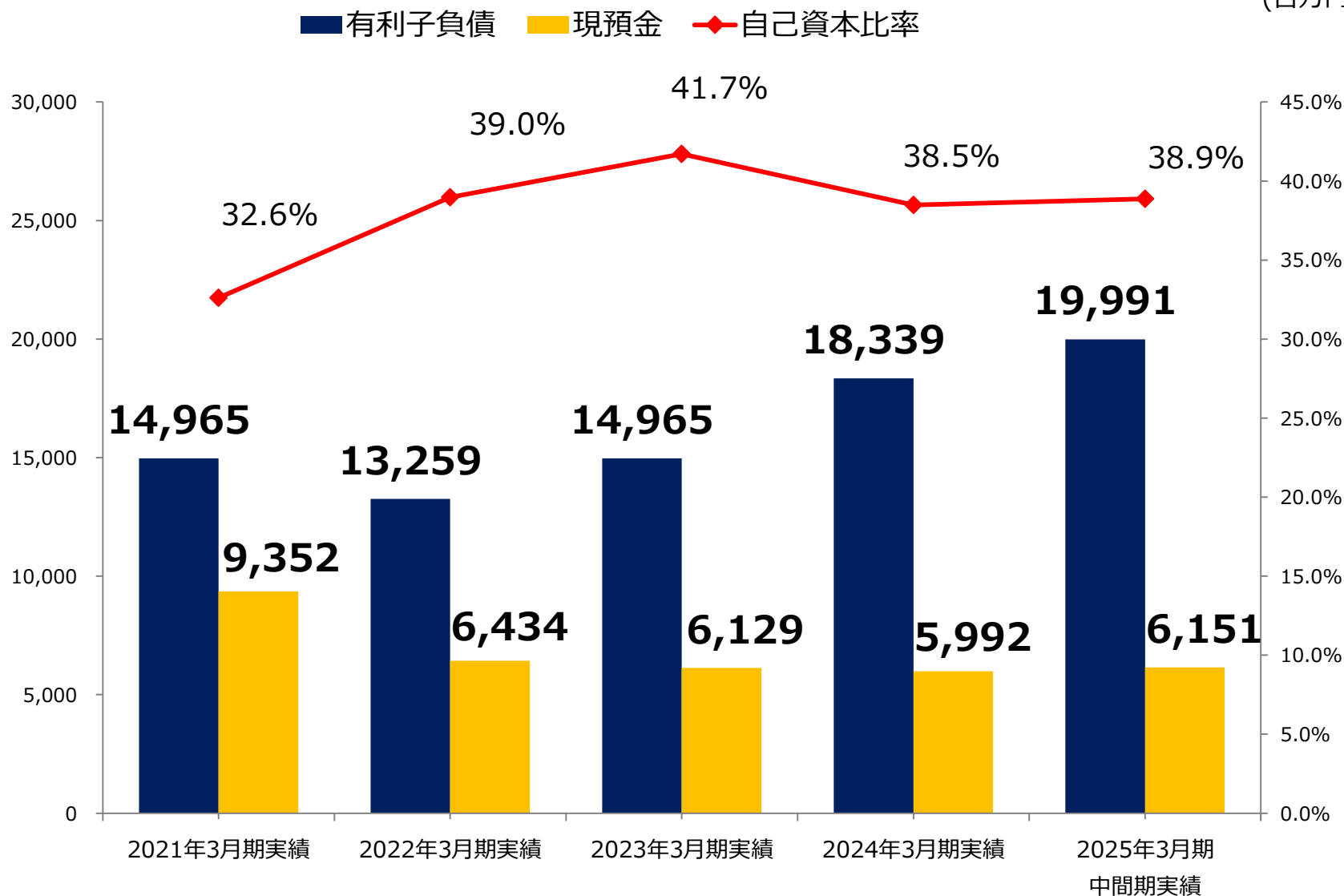
為替レート	タイバーツ : 4.04	タイバーツ : 4.22
	人民元 : 19.80	人民元 : 21.06

2025年3月期中間期の主な投資

- ・岡山工場関連 (J-MAX)
- ・新HTライン (広州)
- ・福建工場関連 (広州)
- ・新型車種金型 (J-MAX・タイ・広州・武漢)

6. 財務状況

(百万円)



岡山新工場及び中国福建省新工場への成長投資に伴い有利子負債増加。
自己資本比率は、前期から同水準で推移。

7. 通期連結業績予想

通期業績予想の修正理由

【単位：百万円】

中国拠点における主要客先減産への対応として、更なる構造改革の推進に伴う関連費用を特別損失に計上

	2024年3月期 実績	2025年3月期 前回予想 (8/7)	2025年3月期 修正後予想	増減
売上高	54,347	46,000	46,000	0
営業利益	1,041	50	50	0
営業利益率(%)	(1.9%)	(0.1%)	(0.1%)	
経常利益	731	△400	△400	0
経常利益率(%)	(1.3%)	(-)	(-)	
当期純利益	△1,026	△1,600	△2,400	▲800
当期純利益率(%)	(-)	(-)	(-)	
一株利益(円)	△89.45	△139.72	△209.43	

	2025年3月期（円）
為替レート	タイバーツ：4.2、人民元：21.00

8. 配当について

配当の推移

期末 ■
中間 ■

《事業構造改革期間》
2016年3月期～2018年3月期
経営悪化に伴い無配

東証上場を記念し配当を上乗せ
(普通配当4円 + 記念配当2円)



実績

予定

確定

連結業績・将来の業績、資金需要、内部留保及び財務体質等の状況を総合的に勘案し、中間配当は2円とさせていただきます。

技術で夢を

-Make our dreams by Technology-

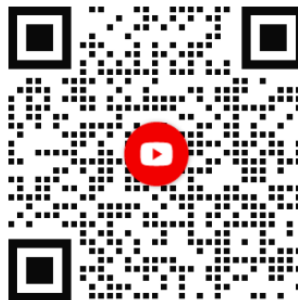
▼ WEBSITE

HP ▶ <https://www.jp-jmax.co.jp>



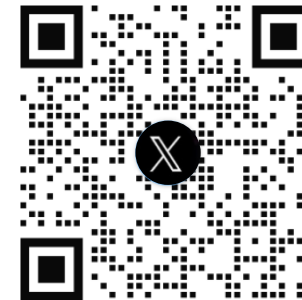
▼ OFFICIAL SNS

YouTube ▶ @J-MAX3422



▼ OFFICIAL SNS

X(旧Twitter) ▶ @J_MAX3422



この資料は、株式会社J-MAX（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。

また、将来に関する記述については、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの内容とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。